

基本情報

Y様 性別：女性 年齢：80代 介護度：要介護3

生活リハビリ大賞
努力賞エントリー

既往歴 H4 子宮筋腫子宮全摘 H19 右股関節人工関節置換術置換術
H29.6 外傷性クモ膜下出血 H29.9 左膝骨折手術 パーキンソン病 尿路感染症（バルーン使用）

ご本人の希望

家に帰りたいよ。

ご主人の希望

家に戻ってきて欲しい。

2022年6月：ご利用開始のいきさつ

尿路感染症で入院中にコロナに罹り、寝たきりから廃用症候群に。特養ショートでは車椅子生活を送っていたS様。有東坂小規模には、令和4年6月から泊まり中心で御利用開始に。最初は座り方も後ろに反ってしまいがち。車椅子駆動は困難でしたので、手すりを使って直進する事が精一杯でした。横向きの手すりでは起立がまだ出来ず、縦手すりでは5秒ほど立位保持可能でした。



2022年7月：大好きな楽器で癒しの時間

ハートフルホーム有東坂での生活にも慣れてきた頃、大好きなハーモニカを御主人が持って来て下さいました。ケアマネジャー協力のもと、次はウクレレも持って来て頂きました。Y様の演奏に合わせて皆さんと歌い、楽しい時間が流れていきました。7月位から、横手すりでも起立が出来るようになってきました。



▲起立練習
理学療法士が評価を行い、適切な環境を設定します。

2022年8月：環境面のアプローチ

上肢の関節可動域制限があるため、カップ並べのプログラムを作成。お食事中、遠くまで手を伸ばさなくても済むように工夫（途中で皿を回転）するなど、職員と連携して環境を整えていきました。ベッド移乗は、L字バーがあればご自分で出来そうだったので、その環境作りをした所、大成功！L字タイプで安心感が芽生え、ベッド端での更衣練習も積極的に行えるようになりました。

▶カップ並べ



▶食事の工夫



▼更衣練習



▶L字バーの設置

小規模多機能型居宅介護・認知症対応型共同生活介護



ハートフルホーム 有東坂
— HEARTFUL HOME —

静岡市清水区有東坂 1-224-45

TEL: 054-349-3188

電話受付：8：30～17：30



アクタガワ
beyond

裏面に
続きます！

2022 年 9 月：自宅に帰れる？帰れない？

御主人から「一緒に御飯が食べたいよ。」Ｙ様から「二人で家で暮らしたい。」との要望が高まりました。こうなると「有東坂カンファレンス」の発動です。「立ち上がり良くなっている」「手引きで歩けるよ」と意見が飛び交います。「脱車椅子作戦」を早速開始。車椅子使用を極力やめて普通椅子へ変更。福祉用具職員に協力を要請し、歩行器をお試し。自宅に帰れる事が可能かどうか、色々な角度から見極めます。

～脱・車椅子作戦～



2022 年 10 月：マイカーで送迎の練習

▶ご主人お手製ステップ台

自宅に戻られたとしても、受診時などは御主人が連れてく日が多くあります。そこで、御主人にハートフルホーム有東坂までマイカーで実際に来て頂き、乗降練習を行って不安要素を一つでも解消していこう、という事になりました。なんと、**日曜大工が好きな御主人が踏台を作成**してくださり、乗降の課題が一気に解決！その後も、バス型レントゲン車や、クリニックにも職員が同行し、安全確認の機会を設けました。



2022 年 11 月：家屋評価訪問

自宅内も歩行器移動がメインになるＹ様。動線確認や、道路の凹凸に
対応出来そうか、**家屋評価を実施**。
Ｙ様がのど自慢大会で優勝し、
数々のトロフィーを貰った思い出等を
御主人が語って下さいました。



▲道路の凹凸の確認

◀自宅内の環境確認

▼のど自慢の思い出がいっぱい



2022 年 12 月：成果『ついに自宅へ！』

★半年間で立位保持・起居動作・歩行・段差昇降の能力が UP！

年末年始は、夫婦水入らずの日々を
過ごす予定です！

評価結果	立位保持 時間	起居動作	移動手段	段差昇降
2022年 6月	縦手すり 5秒	介助が必要	車椅子	困難
2022年 12月	机に支持し 5分	L字手すり 使用し 自立	歩行器歩行	マイカー 乗降可能
	向上	向上	向上	向上

日帰りから試し始め、大丈夫そうでしたので次は 1 泊…2 泊…と、御夫婦にとって負担にならないよう配慮をしながら、自宅に帰る練習を積み重ねていきました。今後は週 3 回ほどハートフルホーム有東坂を利用しながらの在宅生活を送る予定です。これからも職員のチームワークでＹ様の楽しく安全な生活をサポートしていきます！

